



令和3年度学校だより

5月11日

# 五福校 ごふくこう

No19

文責 本田

くつやはきものをそろえる意味は・・・

「心をそろえること」「優しさや思いやりを身につけること」

現在、生活委員がくつ並べを呼びかけています。写真は昨日の6年2組のくつ箱です。綺麗にそろっています。今日は長野県円福寺の藤本住職の言葉を紹介します。

はきものをそろえると 心もそろう  
心がそろうと はきものがそろう  
ぬぐとくにそろえておくと  
はくときに心がみだれない  
だれかがみだしておいたら  
だまってそろえてあげよう  
そうすればきっと  
世の中の人の心もそろうでしょう  
藤本 幸邦（長野県円福寺住職）



はきものを丁寧にそろえると、すっきりした気持ちになります。はくときにくつやスリッパがそろえであると気持ちいいですね。トイレのスリッパがきちんとそろっていると特にそう思います。仕方なくそろえるのではなく、これからは「心を整える」という意識をもってそろえてみたらどうでしょう。誰かがくつやスリッパを脱ぎっぱなしにしていたら、そっとそろえておいてあげる。それだけで心は乱れません。この小さな習慣で周りの人たちにも優しさや思いやりが伝わるといいですね。五福小学校のみんなが優しさであふれ、心も整うことを願っています。

## あおぞら 野菜の苗を植えました 体験って大切

昨日、あおぞら学級は ナスやピーマン、ミニトマトなどの苗を植えました。うねを作ってしっかり植え付けることができました。水もたっぷりあげましたね。これから収穫が楽しみです。僕も植物を育てるのは好きなのですが、なかなかうまくいかないこともたくさんあります。学校の限られた環境の中ですが、他の学年もゴーヤやハウセンカなど育てていきます。植物は可愛がらないといけないし、あまり可愛がりすぎて水をやりすぎてもダメだし、育てる植物によっても違うし難しいですね。でも「しっかり育て！」という自分の思いは植物にも伝わるということを僕の栽培の師匠から教わりました。

